

## 求人開拓事業（市場化テストモデル事業（17年度））に係る実績評価について

市場化テスト評価委員会

## 1 事業概要

雇用失業情勢が厳しい地域における求人を量的に確保するための求人開拓事業について、平成17年度に実施する全国77地域のうち、3地域について、市場化テスト（モデル事業）の対象として実施。

### (1) 対象地域

北海道札幌地域、秋田中央地域、福岡北九州地域の3地域

### (2) 事業の実施期間

平成17年6月1日から平成18年5月31日まで

### (3) 開拓対象となる求人

開拓により確保する求人の対象及び内容は、求職者の再就職に資する求人の量的確保を目的とし、次の条件に該当するもの。

- ① 労働市場圏内に所在する事業所のものであること
- ② 労働市場圏内を就業地とするものであること
- ③ 雇用保険への加入が見込まれるものであること

### (4) 実施内容

求人開拓として実施する内容は次のとおりとする。

- ① 求人未提出事業所に係る求人提出につながる情報を収集すること。
- ② 求人未提出事業所に対し求人提出を勧奨すること。
- ③ 具体的な求人につながる求人未提出事業所の情報について、その詳細を把握、確認の上、管轄のハローワークに提供すること。具体的には、求人申込書（ハローワークに求人を出したことがない事業所にあっては事業所登録シートを含む。）を提出すること（求人票を提出しようとする事業主が、過去において安定所に求人申込を行ったことがない場合、事業所訪問を行うこと。）。
- ④ 求人開拓時には、紹介に当たり希望する事項等の把握に努め、把握できた事項を補足事項として報告すること。

## 2 受託事業者の概要

### ① 北海道札幌地域

キャリアバンク(株)

本社：札幌市中央区北5条西5丁目7番地 sapporo55

設立：昭和62年11月

主な業務内容：人材派遣事業、有料職業紹介事業

落札価格：38,850,000円（税込み）

企画書に掲げた目標：求人件数9,000件、求人数18,000件、充足率40%

② 秋田中央地域

(株)廣濟堂

本社：東京都港区芝4丁目6番12号

設立：昭和29年7月

主な業務内容：印刷事業、出版事業、マーケティング情報関係事業、  
人材総合サービス事業、IT事業

落札価格：23,100,000円（税込み）

企画書に掲げた目標：充足率66.3%

③ 福岡北九州地域

(株)ブライトキャリア

本社：東京都港区新橋1-18-16 日本生命新橋ビル9F

設立：昭和59年5月

主な業務内容：再就職支援事業、有料職業紹介事業、一般労働者派遣事業、  
人事コンサルティング

落札価格：39,900,000円（税込み）

企画書に掲げた目標：求人開拓員の基本訪問件数1日10社以上

### 3 評価方法等について

(1) 評価指標

評価指標については、同事業の仕様書において、

- ① 開拓求人として受理された求人件数
- ② 開拓求人として受理された求人数
- ③ 開拓求人として受理された充足数
- ④ 事業に要した経費

を掲げている。

(2) 比較対象地域

平成17年度において国が求人開拓事業を実施した74地域のうち、民間実施地域と雇用失業情勢や労働市場の規模等が類似する地域を比較対象地域とすることとし、北海道札幌地域及び福岡北九州地域の比較対象地域として兵庫神戸地域を、秋田中央地域の比較対象地域として鹿児島鹿児島地域をそれぞれ選定した。

なお、比較対象地域については、事業実施を決定した時点の直近の雇用失業情勢等（平成15年度時点）により選定したものであるが、その後の情勢の変化により、事業実施時点である平成17年度においては、北海道札幌地域と兵庫神戸地域との有効求人倍率に開きがみられるところである。しかしながら、平成17年度の国実施74地域において、北海道札幌地域との比較対象になり得る労働市場規模、雇用失業情勢の地域が存在しないことから、参考として、北海道札幌地域及び兵庫神戸地域の各指標については、両地域の有効求人倍率で除した指標についても試算することとした。

## 4 実績について

事業の実施結果については、別紙1及び別紙2のとおりとなっている。

### (1) 開拓求人件数、求人数、充足数等

事業実績については、求人開拓推進員1人当たりの実績で見ると、北海道札幌地域において、開拓求人件数、求人数が比較対象の国以上の水準となったものの、当該地域の求職者にとってより意味を持つ開拓総数に係る指標については、開拓求人件数、求人数、充足数のいずれについても、民間実施地域の実績は、比較対象とした国実施地域の水準に及ばないものとなっている（雇用失業情勢の差を加味した参考指標についても充足数に係る指標については国が高くなっている）。

特に充足数については、民間事業者の実績は国実施地域の実績を大きく下回っており、民間事業者にとって、求職者のニーズを踏まえた充足しやすい求人の確保が困難だったことを伺わせる結果となっている。これは、開拓求人における正社員求人割合に大きな差があることから言えることである。

なお、開拓求人数や充足率等について、企画書に掲げた目標を達成した民間事業者はなかった。

### (2) 要した経費

経費については、事業実施経費自体では、民間実施地域と国実施地域の間で大きな差はないものの、開拓求人1件当たり等に要したコストで見ると、実績の差を反映して、国に比べ民間において割高となっており、特に、最も重要な指標である充足数1人当たりのコストでは、民間は国の3倍程度を要するという結果となっている。

なお、委託費に対する実際の運営に要した経費（契約に基づき受託事業者から報告された経費）の割合を各受託事業者ごとに見てみると、91.3%～96.5%となっており、今般のモデル事業においては、委託費と実際の運営に要した経費が著しく乖離する事業者はなかった。

## 5 総評

事業実績を総括すると、開拓求人件数、求人数、充足数、充足数1人当たりのコストといった全ての指標において、民間実施地域の実績は、比較対象とした国実施地域の実績に及ばなかったところである。

その原因について、受託事業者自身や事業を実施した労働局の分析からまとめると、各受託事業者によって状況は異なるものの、

- ・ 経費の削減を重視する余り、求人開拓に必要な体制が十分確保できなかったこと（契約社員や派遣社員を使ったため、人の入れ替えが多かった。また、そもそも、求人開拓推進員の数が少なかった等）

- ・ また、そのため、求人開拓に必要なノウハウも十分蓄積できなかったこと（求人申込書の記載に不慣れであった等）
- ・ 求人開拓事業に対する理解が十分ではなかったこと（求人内容に関する確認項目の多さに対する認識不足等）
- ・ 民間事業者がハローワークの求人開拓を行うことについて、求人者の理解がなかなか得られなかったこと
- ・ 求人者の確保だけで手一杯で、求人者の質まで手が回らなかったこと（正社員求人との割合が低い等）
- ・ 地域の労働市場の状況や求職者のニーズが十分把握できていなかったこと（非効率な飛び込み営業等）
- ・ 全体として、求人開拓のノウハウが十分あるとは言えず、民間独自の工夫も余りみられなかったこと

などが考えられるところである。民間事業者にとっては、キャリア交流プラザ事業に比し、効率的な求人開拓のためのノウハウの蓄積や求人者からの信用の獲得等、特に、当該事業を初めて実施することに起因する問題が大きかったことが窺える。

また、一部の受託事業者において、

- ・ 本来1つの求人を、就業時間帯ごとに分割して、複数の求人として受理した
- ・ 求人者の確認を取らずに、求人開拓推進員が勝手に求人年齢を書き換えてしまった
- ・ 求人予定があると聞いただけで、求人者に十分確認しないまま、勝手に求人を出してしまった

等の不適切な対応により、求人者や求職者から苦情が出たケースも報告されているが、こうしたトラブルは、受託事業者が、求人数を確保するために、求人開拓推進員に与えたインセンティブの仕組み（開拓求人の数が一定の基準を超えると報酬が与えられる仕組み）が過度に働いたことなども影響しているのではないかと思われる。

その一方で、効率的な求人開拓の方法を熱心に研究したり、行政との連携に努力するなど、その取組が評価できる事業者もあり、また、従来、ハローワークを利用していなかった企業からも求人が出されるなど、一部民間委託の効果も見られたところである。

いずれにしても、求人開拓事業は雇用失業情勢が厳しい地域において実施されるものであることから、対象地域では、そもそもハローワークに出てくる求人の絶対量が足りない状況にあり、上述のように、求人開拓が円滑に進まないことは大きな問題である。民間実施地域においては、今後の事業実施に当たって、事業実施労働局との一層の協力関係の下で、求職者のニーズに適合した求人の確保を念頭においた効率的な求人開拓を実施する必要がある。

## 求人開拓事業(平成17年度市場化テストモデル事業)実績

実施地域	求人開拓推進員配置数	開拓求人件数	開拓求人数	充足数(充足率)	正社員求人割合
北海道札幌地域(民間) (求人開拓推進員1人1月当たり)	11人	4,074件 (30.9件)	7,550人 (57.2人)	1,296人(17.2%) (9.8人)	24.0%
福岡北九州地域(民間) (求人開拓推進員1人1月当たり)	12人	2,657件 (18.5件)	5,357人 (37.2人)	846人(15.8%) (5.9人)	38.8%
兵庫神戸地域(国) (求人開拓推進員1人1月当たり)	15人 (※1)	4,969件 (28.2件)	8,324人 (47.3人)	2,588人(31.1%) (14.7人)	56.5%

※1 平成18年4~5月は13人

実施地域	求人開拓推進員配置数	開拓求人件数	開拓求人数	充足数(充足率)	正社員求人割合
秋田中央地域(民間) (求人開拓推進員1人1月当たり)	6人	361件 (5.0件)	698人 (9.7人)	270人(38.7%) (3.8人)	38.4%
鹿児島鹿児島地域(国) (求人開拓推進員1人1月当たり)	12人	1,458件 (10.1件)	2,855人 (19.8人)	929人(32.5%) (6.5人)	68.7%

## ※ 比較対照地域

## 事業決定時点(平成15年度)

地域名	有効求職者数	有効求人数	有効求人倍率
北海道札幌	839,921	428,122	0.51
福岡北九州	359,814	186,380	0.52
兵庫神戸	405,478	225,873	0.56



## 事業実施時点(平成17年度)

地域名	有効求職者数	有効求人数	有効求人倍率
北海道札幌	813,924	492,821	0.61
福岡北九州	303,557	248,545	0.82
兵庫神戸	392,285	327,194	0.83

地域名	有効求職者数	有効求人数	有効求人倍率
秋田中央	189,625	95,005	0.50
鹿児島鹿児島	190,221	91,485	0.48

地域名	有効求職者数	有効求人数	有効求人倍率
秋田中央	175,275	108,109	0.62
鹿児島鹿児島	198,871	127,133	0.64

## (参考)

	求人開拓推進員配置数	開拓求人件数	開拓求人数	充足数(充足率)	正社員求人割合
国実施地域(74地域)合計 (求人開拓推進員1人1月当たり)	457人 (※2)	116,275件 (21.5件)	208,319人 (38.5人)	81,362人(39.1%) (15.0人)	51.9%

※2 配置期間が12ヵ月に満たない者も含まれる。

## (参考)

開拓求人件数等の各指標について、平成17年度の有効求人倍率で除したもの。

換算開拓求人件数	換算開拓求人数	換算充足数
6,678.7 (50.6)	12,377.0 (93.8)	2,124.6 (16.1)

5,986.7 (34.0)	10,028.9 (57.0)	3,118.1 (17.7)
-------------------	--------------------	-------------------

## 求人開拓事業(平成17年度市場化テストモデル事業)経費比較

実施地域	事業実施経費(※)		開拓求人件数 1件当たり経費	開拓求人数 1人当たり経費	求人充足数 1人当たり経費
	委託費	監督費用			
北海道札幌地域(民間)	38,850千円	189千円	9.6千円	5.2千円	30.1千円
福岡北九州地域(民間)	39,900千円	270千円	15.1千円	7.5千円	47.5千円
兵庫神戸地域(国)	34,317千円		6.9千円	4.1千円	13.3千円

実施地域	事業実施経費(※)		開拓求人件数 1件当たり経費	開拓求人数 1人当たり経費	求人充足数 1人当たり経費
	委託費	監督費用			
秋田中央地域(民間)	23,100千円	181千円	64.5千円	33.4千円	86.2千円
鹿児島鹿児島地域(国)	24,476千円		16.8千円	8.6千円	26.3千円

※ 民間実施地域において求人開拓事業を実施するために要した経費としては、「委託費」及び「監督費用」を計上しているもの。「監督費用」は、民間事業者との契約に係る事務や検査・指導等に要した経費について、これら事務に従事した労働局職員等の人件費を当該業務従事時間で按分する方法により計上しているもの。国実施地域においては、実際に要した経費を取りまとめたもの。

(参考)

	事業実施経費	開拓求人件数 1件当たり経費	開拓求人数 1人当たり経費	求人充足数 1人当たり経費
国実施地域(74地域)合計	1,003,192千円	8.6千円	4.8千円	12.3千円

(参考)

開拓求人件数等を平成17年度の有効求人倍率で除した換算数に係る1件当たり経費

換算開拓求人件数 1件当たり経費	換算開拓求人数 1人当たり経費	換算求人充足数 1人当たり経費
5.8千円	3.2千円	18.4千円

5.7千円	3.4千円	11.0千円
-------	-------	--------